

個人情報保護法に基づく公表事項

個人情報保護法に基づく公表事項

公益財団法人 サッポロ生物科学振興財団(以下当財団という)は、「個人情報の保護に関する法律」(以下「個人情報保護法」といいます)に基づき、以下の事項を公表いたします。

保有個人データ※の利用目的について ※個人情報保護法第2条(定義)による

1. 研究助成応募者の情報

研究助成への応募者の情報は、助成金配布、研究成果発表会開催等のために個人データとして保有する場合があります。

研究助成に応募された方のうち、落選された方の個人情報は選考結果決定後、速やかに廃棄しております。

2. 当財団が主催する会合の参加者情報

当財団からの事務連絡およびご案内に利用いたします。

また、事後に当財団によるアンケートに利用する場合があります。

3. 当財団にお問い合わせをされた方の個人情報

ご相談、ご質問の対応に利用しますが、お問い合わせの内容によっては保有個人データとして保有する場合があります。

また、事後に当財団によるアンケートに利用する場合があります。

4. お取引先様等の個人情報

業務連絡や円滑な対応のために利用します。また取引にかかわる当財団の正当な利益を保全するために利用する場合があります。

また、すべての個人情報について、個人を特定・識別できる個人データの項目を削除して、個人を特定しない統計資料作成(その公表を含みます)のために利用する場合があります。

書面等以外で直接個人情報を取得する場合の利用目的について

取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合以外は、書面等以外で直接個人情報を収集することはありません。なお、当財団にいただいたお電話については、適切な対応のため録音させていただく場合があります。

間接的に個人情報を取得する場合の利用目的について

1. お取引先様等の個人情報については、業務連絡や円滑な対応、取引にかかわる当財団の正当な利益を保全するために、公開情報等により間接的に個人情報を収集する場合があります。

個人データ※を共同利用する場合について ※個人情報保護法第 2 条（定義）による

当財団は以下の場合について、個人データを共同利用することがあります。これ以外の場合については取得の際に明示いたします。

1. お問い合わせされた方の個人情報

(1)共同利用する個人データの項目：

氏名、住所、郵便番号、電話番号、性別、生年月日、メールアドレス、その他の必要な個人情報

(2)共同利用者の範囲：サッポログループ各社

（具体的にはサッポロホールディングス社のホームページの「グループ企業一覧」をご覧ください）

(3)利用目的：お問い合わせされた方から寄せられたご相談、ご質問に円滑に対応するために利用いたします。

(4)開示等の求めおよび苦情の受付窓口：下記「個人情報のお問い合わせについて」をご参照ください。

2.お取引先様の個人情報

(1)共同利用する個人データの項目：

氏名、住所、郵便番号、電話番号、性別、生年月日、メールアドレス、その他の必要な個人情報

(2)共同利用者の範囲：サッポログループ各社

（具体的にはサッポロホールディングス社のホームページの「グループ企業一覧」をご覧ください）

(3)利用目的：業務連絡や円滑な対応、取引にかかわる正当な利益を保全するために利用いたします。

(4)開示等の求めおよび苦情の受付窓口：下記「個人情報のお問い合わせについて」をご参照ください。

3. 役職員ならびに退職者の個人情報

(1)共同利用する個人データの項目：

氏名、住所、郵便番号、電話番号、性別、生年月日、メールアドレス、その他の必要な個人情報

(2)共同利用者の範囲：サッポログループ各社

（具体的にはサッポロホールディングス社のホームページの「グループ企業一覧」をご覧ください）

(3)利用目的：役職員ならびに退職者の人事労務経理管理を行うために利用いたします。

(4)開示等の求めおよび苦情の受付窓口：下記「個人情報のお問い合わせについて」をご参照ください。

開示等のご請求手続について※個人情報保護法第 32 条（開示等の求めに応じる手続）による

当財団が開示等の義務を負う保有個人データの開示は、個人情報保護法第 32 条（開示等の求めに応じる手続）に基づき次の手順により対応させていただきます。

(1)ご請求者に個人情報を特定するための情報をご提供いただき、対象の個人情報が開示可能かを確認させていただきます。これは、社内の規程に従い適切にご請求者の個人情報を廃棄するなど、個人情報

報の開示が不可能な場合があるためです。

(2)個人情報の特定により、対象となる個人情報を開示できる可能性があるときは、「開示請求書」用紙を郵送いたします（但し、その後の調査の結果、個人情報を保有していないことが判明するなどにより開示できないこともあります）。

(3)「開示請求書」に署名捺印し、ご請求者ご本人の「住民票の写し」（抄本、請求日前 30 日以内に交付されたもの）または「運転免許証」のコピーならびに配達証明郵送料相当の切手（822 円分）を同封の上書留郵便にてご返送ください。返送先は下記「個人情報のお問合せについて」をご参照ください。

(4)ご本人以外からの請求は、法定代理人またはご本人が委任した代理人からの開示請求のみうけたまわります。その場合は、ご本人の「住民票の写し」または「運転免許証」のコピーと配達証明郵送料相当の切手のほかに、代理人であることの証明のために次の文書をお送りください。

(i) 法定代理人の場合は、代理人の「住民票の写し」（請求日前 30 日以内に交付されたもの）および「法定代理人であることを証明する書類」

(ii) ご本人が委任した代理人の場合は、代理人の「住民票の写し」（請求日前 30 日以内に交付されたもの）および「印鑑証明を添付した委任状」

(5)「開示請求書」およびご本人の「住民票の写し」または「運転免許証」のコピーおよび配達証明郵送料相当の切手をお送りいただいたのちに、保有個人データの電話番号に対するコールバック等の適切な方法により本人確認をさせていただきます。当財団保有の個人情報とご請求者が同一であるとの本人確認ができたときに限り、配達証明郵便により個人情報を開示いたします。ご本人の確認ができなかったときは、開示できない旨を配達証明郵便により郵送いたします。

(6)調査の結果、個人情報を保有していないことが判明して開示できない場合は、その旨を配達証明郵便により郵送いたします。

(7)開示請求をいただいた場合であっても、法律の除外規定（個人情報保護法第 28 条第 2 項 1 号～3 号）にあたる場合は、開示いたしません。その場合はその旨を配達証明郵便により郵送いたします。

(8)本人確認のためにお送りいただいた「住民票の写し」、「運転免許証」コピーなどの書類は本人確認にのみ使用いたします。

■法定代理人とは [法務省>トップページ](#) > [情報公開・公文書管理・個人情報保護](#) > [個人情報保護](#) > [開示請求等において必要となる本人等確認書類](#) をご覧ください。

個人情報のお問い合わせについて※個人情報保護法第 28 条（開示）、第 35 条（個人情報取扱事業者による苦情処理）による

個人情報のお問い合わせ窓口

公益財団法人 サッポロ生物科学振興財団 事務局

〒150-8522 東京都渋谷区恵比寿 4 - 2 0 - 1

TEL 03-6859-0106 受付時間 9:00 - 17:00

(土日祝日、年末年始を除く)

以上

制定日：2018年4月1日